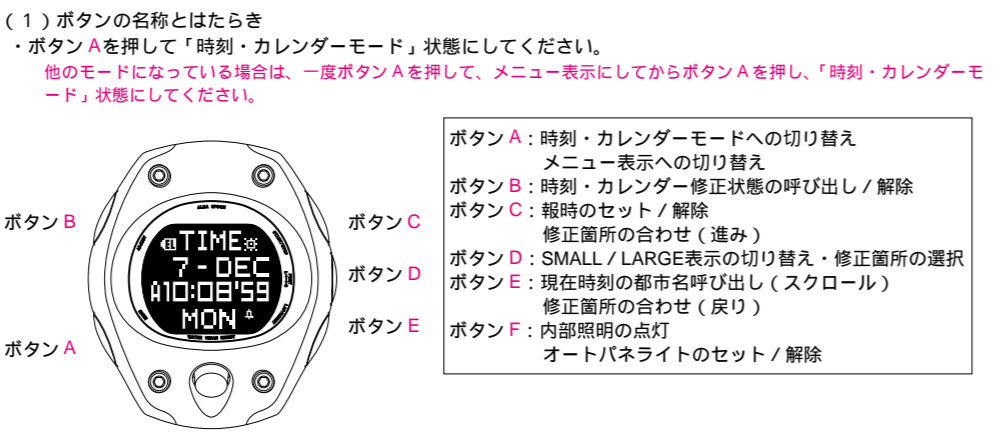
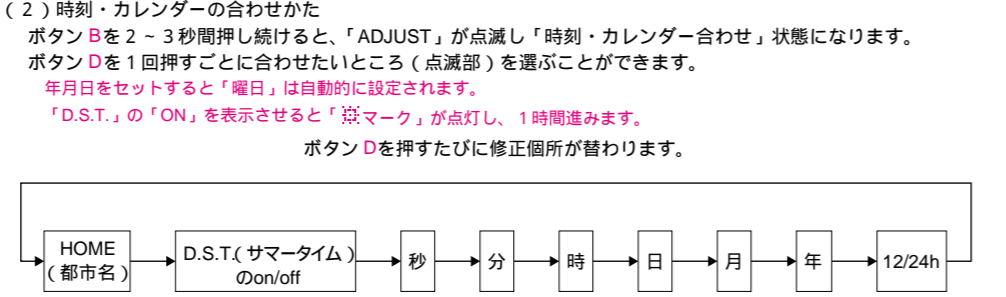


時刻・カレンダーの合わせかた

(1) ボタンの名称とはたらき
・ボタンAを押して「時刻・カレンダーモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押して、メニュー表示してからボタンAを押して、「時刻・カレンダーモード」状態にしてください。



ボタンEを1回押すと、「曜日」表示から「都市名」(現在設定されている都市名)表示に替わりスクロール(右から左へ)表示し、上にも「曜日」表示に戻ります。
ボタンEを約3秒押し続けると、「曜日」表示から「都市名」に替わり「SPOON専用デモンストレーション」画面、状態になり、各モードの操作説明を繰り返します。止める場合はA B C D Eいずれかのボタンを押してください。
(2) 時刻・カレンダーの合わせかた
ボタンBを2~3秒押し続けると、「ADJUST」が点滅し「時刻・カレンダー合わせ」状態になります。
ボタンDを1回押すごとに合わせたいところ(点滅部)を選択することができます。
年月日をセットすると「曜日」は自動的に設定されます。
*D.S.T.の「ON」を表示させると「戻マーク」が点灯し、1時間進みます。
ボタンDを押すたびに修正箇所が替わります。



ボタンDを押して「秒」点滅状態にし、時報と同時にボタンCまたはボタンEを押すと「00」に合います。
秒表示が30~59秒のとき、ボタンCまたはボタンEを押すと1分繰り上って「00」に合います。
時刻合わせは、電話の時報サービス(TEL117)が便利です。
合わせたいところを選択したあと、ボタンCを1回押すごとに点滅している数字・都市名および月が1つずつ進みます。(反対に、ボタンEを押すごとに1つずつ戻ります。)
(「秒」「12:24h」「D.S.T.」を除く。)

ボタンCまたはボタンEを押し続けると、早送りできます。
「時刻・カレンダー合わせ」が終了しましたら、ボタンBを1回押して「時刻・カレンダーモード」に戻してください。押し忘れた場合でも2~3分後には「時刻・カレンダー表示」へ自動的に戻ります。

カレンダーは1999年から2048年までの年・月・日・曜がプログラムされていますので、この間の月の大小や、うるすでも修正する必要はありません。
時刻修正の途中で「全点灯表示」になるのは、加減ではありません。
ボタンCとボタンDが同時に押された状態です。その場合は、A B C D Eいずれか1つのボタンを押して、「時刻・カレンダーモード」に戻してください。つぎにあらためて、上記のから直してください。

(3) アラームの音の試し聴き(サウンドデモンストレーション)と報時ならびに操作確認音のセットと解除
「時刻・カレンダーモード」でボタンCを押すごとに、報時・操作確認音のセットと解除ができます。また、ボタンCを同時に押し続けると「アラーム音の試し聴き」ができます。

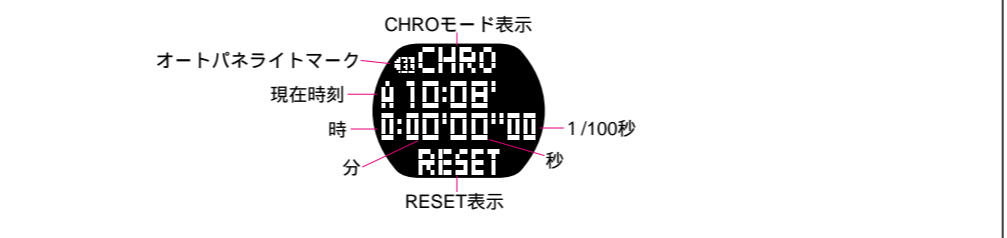
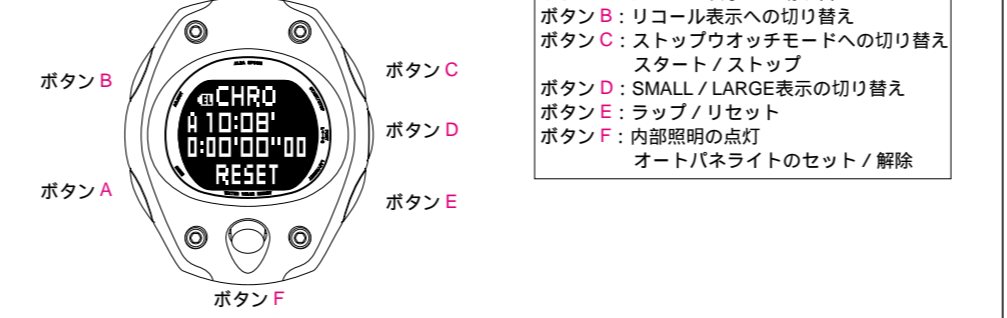


(4) オートナライターのセットと解除
ボタンDを2~3秒押しつづけることでオートナライターのセット(☾マーク点灯)と解除(☾マーク消灯)ができます。
オートナライターのセット後、約11~12時間後に自動的に解除されます。

ストップウォッチの使いかた

・1/100秒単位。最大計測時間は、9時間59分59秒99です。
・ラップ回数は、199回まで表示し、ボタン無操作で100時間以上放置された場合は自動的にストップします。

(1) ボタンの名称とはたらき



ボタンCを押して「ストップウォッチモード」にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押して、メニュー表示してからボタンCを押して、「ストップウォッチモード」状態にしてください。

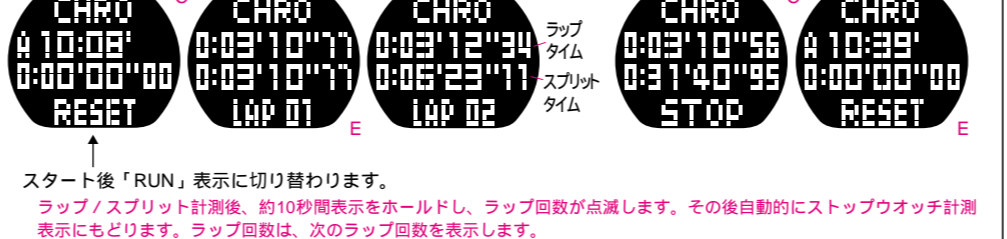
(1) 普通の使いかた
例: 100メートル競争(ボタンを押す順序: C C E E)



(2) 時間計測を積算でおこなう場合
例: バスケケットボール(ボタンを押す順序: C C C... C E E)

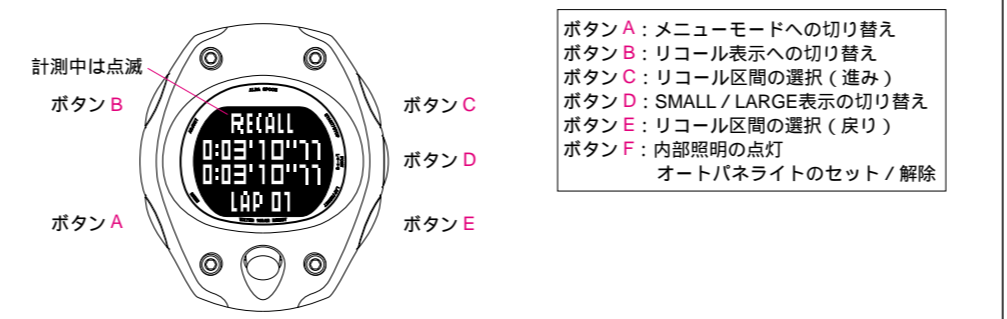


(3) ラップ計測とスプリット計測をおこなう場合
例: 10,000メートル競争(ボタンを押す順序: C E E... C E E)

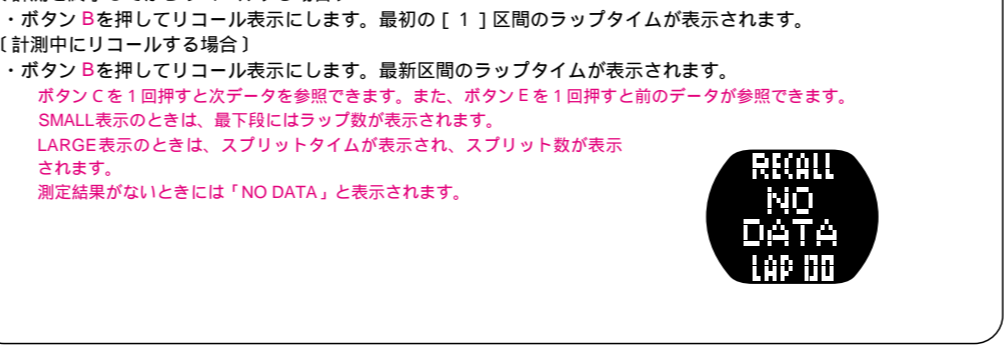


スタート後「RUN」表示に切り替わります。
ラップ/スプリット計測後、約10秒間表示をホールドし、ラップ回数が高くなります。その後自動的にストップウォッチ計測表示にもどります。ラップ回数は、次のラップ回数を表示します。
途中のラップは、何回でも繰り返すことができます。ラップ回数は、199回まで表示します。以降は200(表示: 00)、201(表示: 01)、202(表示: 02)と順次表示します。
計測中に他の表示(モード)に切り替えても正常に作動していますが、計測していない場合は電池寿命が長くなりますので作動を停止させてください。

(4) リコールの使いかた
・計測中、リセット状態のどちらでもメモリの呼び出しができます。
・計測後リセットしても新しく計測しない限り、メモリは削除されません。
メモリにしているラップタイムのリコール(呼び出し)は、次の順序をおこないます。
例: リコール(呼び出し)状態(計測終了後)

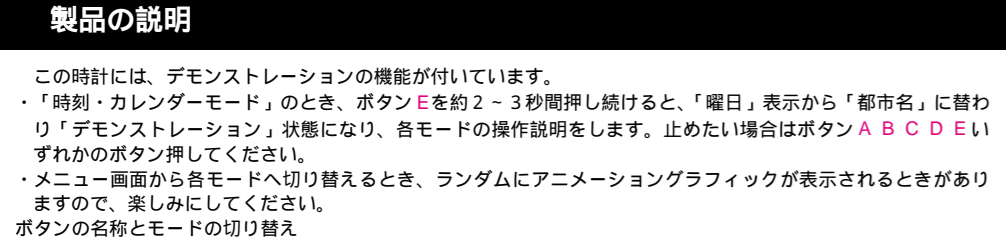


【計測を終了してからリコールする場合】
・ボタンBを押してリコール表示にします。最初の[1]区間のラップタイムが表示されます。
【計測中にリコールする場合】
・ボタンBを押してリコール表示にします。最新区間のラップタイムが表示されます。
ボタンCを1回押すと次のデータが表示されます。また、ボタンEを1回押すと前のデータが参照できます。
SMALL表示のときは、最下段にはラップ数が表示されます。
LARGE表示のときは、スプリットタイムが表示され、スプリット数が表示されます。
測定結果がないときは「NO DATA」と表示されます。

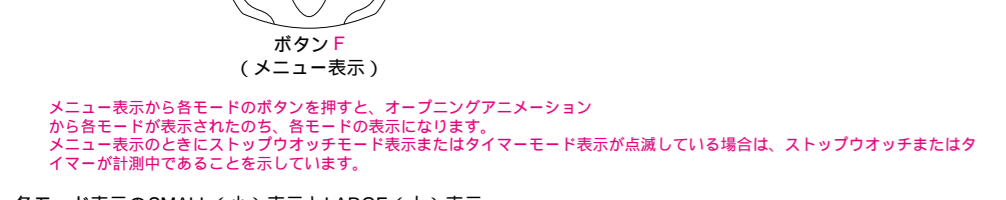


製品の説明

この時計には、デモンストレーションの機能が付いています。
「時刻・カレンダーモード」のとき、ボタンEを約2~3秒押し続けると、「曜日」表示から「都市名」に替わり「デモンストレーション」状態になり、各モードの操作説明をします。止めた場合はボタンA B C D Eいずれかのボタンを押してください。
メニュー画面から各モードへ切り替えるとき、ランダムにアニメーショングラフィックが表示されるときがありますので、楽しみにしてください。
ボタンの名称とモードの切り替え



メニュー表示から各モードのボタンを押すと、オープニングアニメーションから各モードが表示されるので、各モードの表示になります。
メニュー表示のときストップウォッチモード表示が点滅している場合は、ストップウォッチまたはタイマーが計測中であることを示しています。



各モード表示のとき、ボタンDを押すごとにSMALL表示または、LARGE表示に切り替えることができます。
・各モード表示のとき、ボタンDを押すごとにSMALL表示または、LARGE表示に切り替えることができます。

1. 時刻・カレンダー表示
2. アラーム表示
3. ストップウォッチ表示



4. タイマー表示
5. ワールドリゾートタイム表示



製品仕様

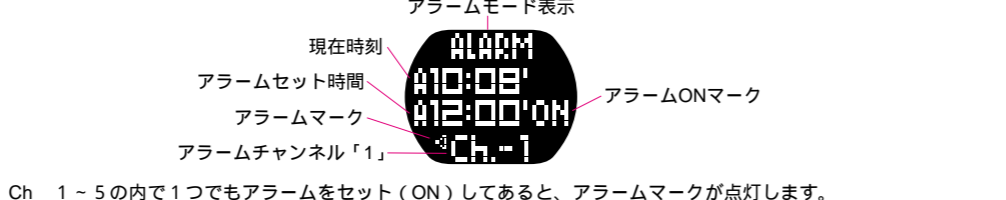
- (1) 水晶振動数... 32,768Hz (Hz = 1秒間の振動数)
- (2) 精度... 平均月差 ± 20秒 (気温 +5 ~ +35 において腕につけた場合)
- (3) 作動温度範囲... 10 ~ -50
- (4) 表示内容
時刻・カレンダーモード
タイムモード表示
ラップ計測のとき: ラップタイム時間、スプリットタイム時間、ラップ回数
月、分、秒、AP (12時間制のとき表示)
日、曜
(アラーム、報時、オートナライタ、サマータイムマーク)
都市名
アラームモード
アラームモード表示
時刻(時、分) AP (12時間制のとき表示)
アラームセット時刻(時、分) AP (12時間制のとき表示)
リコールのとき: RECALL表示、ラップタイム
ラップ回数
タイムモード表示
(アラーム、報時、オートナライタ、サマータイムマーク)
ワールドリゾートタイムモード
ワールドリゾートタイムモード表示
時刻(時、分、秒) AP (12時間制のとき表示)
[0:00:00] RESET表示
計測のとき: 時刻(時、分) AP/12時間制のとき表示、計測時間、LARGE表示、表示のとき: SPL表示)
(LARGE表示のとき: 世界地図)
- (5) 表示体... F型液晶マチック液晶
- (6) 使用電池... 小型リチウム電池 S B - T 1 4
- (7) 電池寿命... 約2年
- (8) 電子回路... C-M-O-S-L-S I 1個 パイボライ C 1個

上記仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。

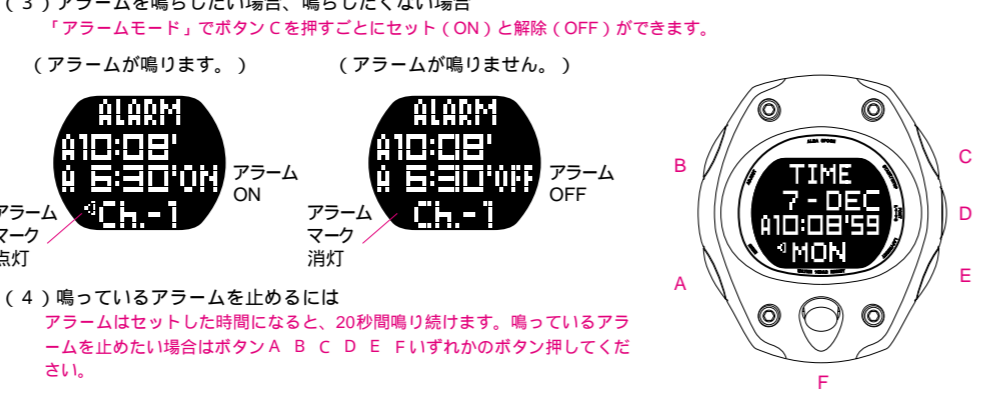
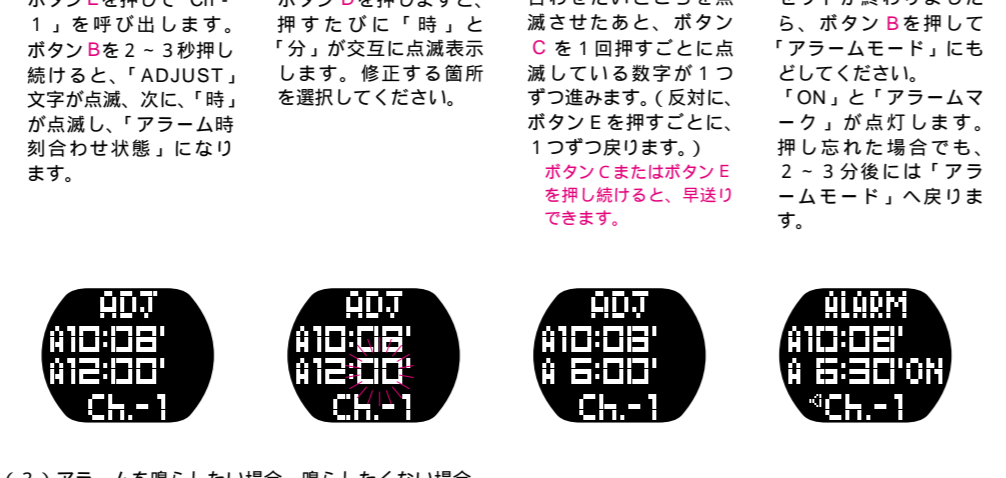
アラームの使いかた

・設定した時刻(時、分)で毎日報知する5チャンネルのディーアルーム機能付です。
・各チャンネルは、アラームのON/OFF(切り解除/解除)切り替えができます。

(1) ボタンの名称とはたらき
・ボタンBを押して「アラームモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押して、メニュー表示してからボタンBを押して、「アラームモード」状態にしてください。



Ch 1~5の内1つでアラームをセット(ON)してあると、アラームマークが点灯します。
(2) アラームの使いかた
例: 「Ch-1」のところでアラーム時刻を「午前6時30分」にセットする場合



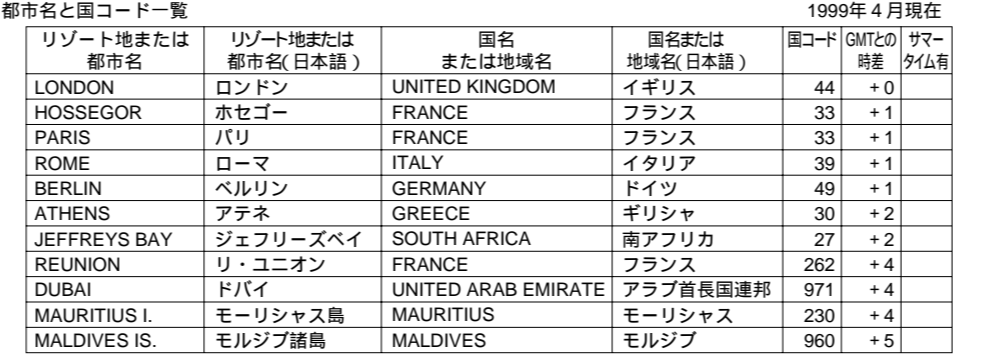
(3) アラームを鳴らしたい場合、鳴らしたくない場合
「アラームモード」でボタンCを押すごとに「ON」と解除(OFF)ができます。
(アラームが鳴ります。)(アラームが鳴りません。)

(4) 鳴っているアラームを止めるには
アラームはセットした回数になると、20秒間鳴り続けます。鳴っているアラームを止めたい場合はボタンA B C D Eいずれかのボタンを押してください。

ワールドリゾートタイムの使いかた

・世界38ヶ所の有名サーフスポット、リゾート地および主要都市の国番号と現在時刻を表示します。
・SMALL表示のときは、地名または都市名と国番号が表示され、LARGE表示にすると世界地図が表示し、選択した都市が点滅します。

(1) ボタンの名称とはたらき



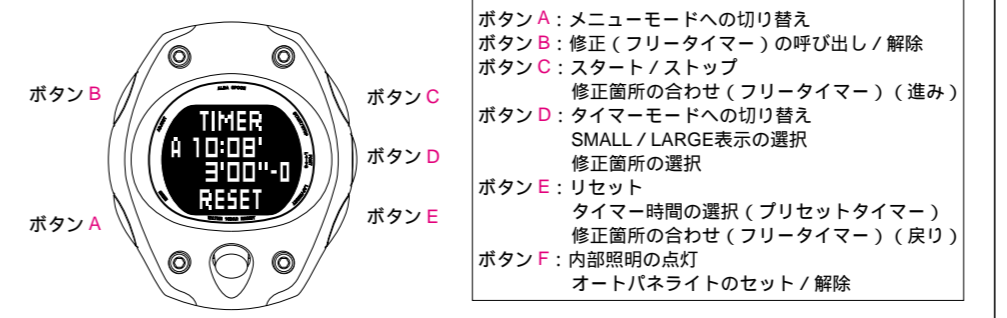
都市名と国コード一覧

リゾ/地または都市名	国名	国名略称	1999年4月現在
東京都	JAPAN	日本	960
LONDON	UNITED KINGDOM	イギリス	44
HOSSEGOR	FRANCE	フランス	33
PARIS	FRANCE	フランス	33
ROME	ITALY	イタリア	39
BERLIN	GERMANY	ドイツ	49
ATHENS	GREECE	ギリシャ	30
JEFFREYS BAY	SOUTH AFRICA	南アフリカ	27
REUNION	FRANCE	フランス	262
DUBAI	UNITED ARAB EMIRATE	アラブ首長国連邦	971
MAURITIUS I.	MAURITIUS	モーリシャス	230
MALDIVES IS.	MALDIVES	モルジブ	960

タイマーの使いかた

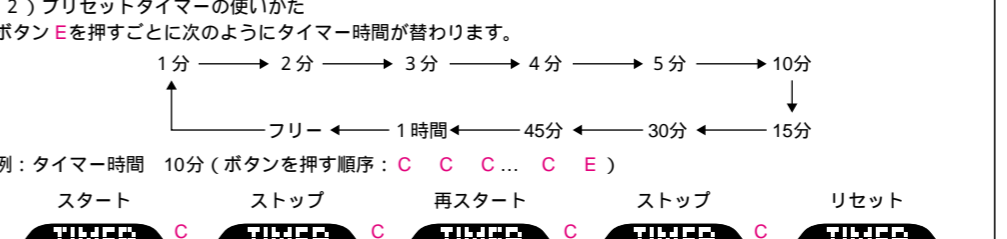
・1分、2分、3分、4分、5分、10分、15分、30分、45分、1時間の10chの初期値がセットされたプリセットタイマーと、1分から9時間59分59秒までの1分単位で設定可能なフリータイマーがあります。
タイマーは、リビート(繰り返し動作)機能のため、ストップさせないで最大10回繰り返し動作し停止します。

(1) ボタンの名称とはたらき



プリセットタイマー: あらかじめタイマー時間が設定されているタイマー。
ボタンDを押して「タイマーモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押して、メニュー表示してからボタンDを押して、「タイマーモード」状態にしてください。

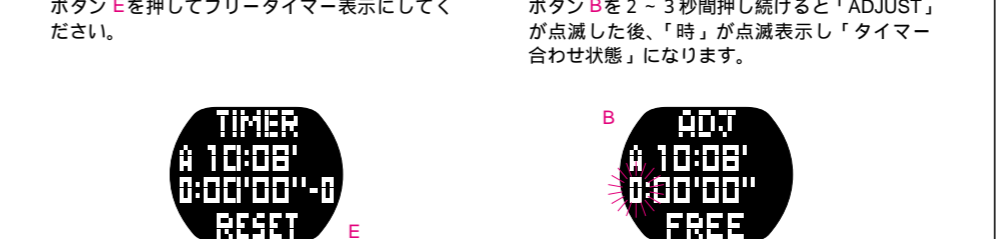
(2) プリセットタイマーの使いかた
ボタンEを押すごとに次のようにタイマー時間が替わります。



例: タイマー時間 10分(ボタンを押す順序: C C C... C E E)
スタート C TIMER 10:00:00 RESET
ストップ C TIMER 10:13:59 STOP
再スタート C TIMER 10:13:59 RUN
ストップ C TIMER 10:16:59 STOP
リセット E TIMER 10:20:00 RESET

スタート後「RUN」表示に切り替わります。
途中のストップ、再スタートは、何回でも繰り返すことができます。
タイムアップすると3秒間タイムアップ音が鳴ります。
鳴っているタイムアップ音を止めたいときは、A B C D E F、いずれか1つのボタンを押してください。
タイマーのリビート回数は、最大10回です。

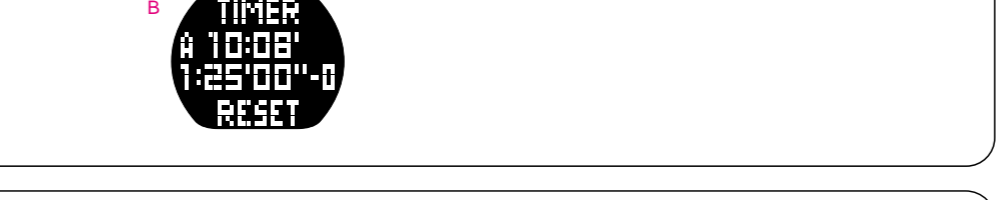
(3) フリータイマーの合わせかた
フリータイマーは、1分から9時間59分までの1分単位で合わせることができます。
例: 1時間25分にセットする場合



ボタンDを押しますと、押すたびに「分」と「時」が交互に点滅表示します。修正する箇所を選択してください。
合わせたいところを点滅させたらボタンCまたはEを1回押すごとに点滅している数字が1つずつ進みます。
ボタンCまたはEを押し続けると、早送りできます。

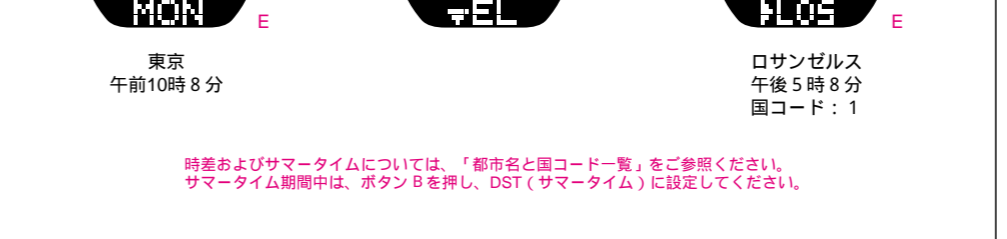


セットが終わりましたらボタンBを押して「タイマーモード」にもどってください。押し忘れた場合でも2~3分後にはタイマーモードへ自動的にもどります。



(2) ワールドリゾートタイムの使いかた
ボタンEを押して「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。
他のモードになっている場合は、一度ボタンAを押してメニュー表示してからボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にしてください。

例: 東京が午前10時8分のときロサンゼリスの国番号と現在時刻を調べる場合
現在時刻を確認します。メニュー表示にします。
ボタンEを押して、「ワールドリゾートタイムモード」状態にします。
ボタンCまたはボタンEを押して都市名「ロサンゼリス」に合わせてください。



時計およびサマータイムについては、「都市名と国コード一覧」をご参照ください。
サマータイム機能は、ボタンBを押して、DST(サマータイム)に設定してください。

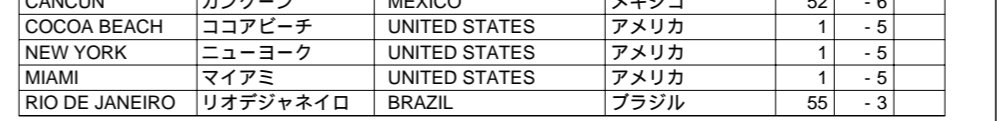
電池交換後のお願い(システムリセット)

・電池交換後や万一異常な表示(読めない表示など)をした場合、以下の操作を行ってください。
時計内部のシステムがリセットされ、正常に機能するようになります。
システムリセットのしかた
A B C E 4つのボタンを同時に2~3秒押し続け、表示が消え、ボタンを離すと、メニュー表示になります。ボタンEを押すと「TIME 1-JAN A12:00:00FR」の表示になります。
ご使用前に下記の順番で操作してください。
時刻・カレンダーの合わせ
アラームの設定等
それぞれの項目を参照ください。



コントラストの調節のしかた

・表示のコントラスト(明暗)調節ができます。
コントラストは1から15まで設定でき、数字が増えるごとにコントラストが高くなります。数字が減るとコントラストは低くなり、「0」に設定すると表示が読めないになります。
ボタンEまたはBを押してコントラスト調節をします。「15」のときは「0」になります。「0」のときは、表示が読めない(暗)な状態で、ボタンEを押すごとにコントラストのレベルが1つずつ高くなります。
*初期値は「10」に設定されています。



各国の時差、およびサマータイムは国の都合により変更する場合があります。